

TORO®

デュアル機能補助油圧キット

RT1200 トラクションユニット用

モデル番号25515

モデル番号25515E

取り付け要領

⚠ 警告

カリフォルニア州

第65号決議による警告

米国カリフォルニア州では、この製品に、ガンや先天性異常などの原因となる化学物質が含まれているとされております。

注 前後左右は運転位置からみた方向です。

付属部品

すべての部品がそろっているか、下の表で確認してください。

内容	数量	用途
バルブ取り付けプレート	1	
ソレノイドバルブ	1	
平ワッシャ	3	
六角ヘッドボルト	3	
六角プラグ	4	キットを取り付けます。
ストレートフィッティング 小	1	
ストレートフィッティング 大	2	
六角ヘッドフランジボルト	2	

キットを取り付ける

1. 平らな場所に停車して駐車ブレーキを掛ける。
2. エンジンを停止し、可動部すべての動作が停止するのを待ち、キーを抜き取る。
3. 図1に示すように、ソレノイドバルブに小さいストレートフィッティング1個と大きいストレートフィッティング2個を取り付ける。

注 フィッティングに、すでにOリングがついている場合があります。

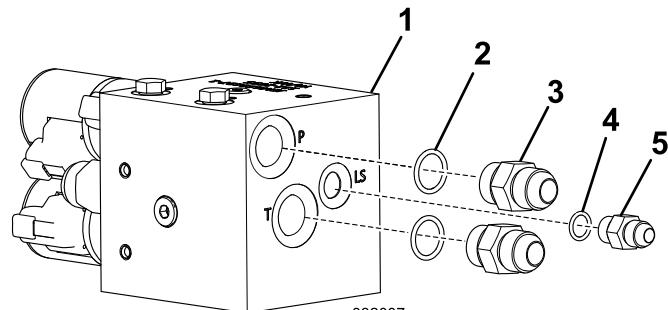


図1

1. ソレノイドバルブ
2. 大きいリング2個
3. 大きいストレートフィッティング2個
4. 小さいリング
5. 小さいストレートフィッティング

4. 小さいストレートフィッティングを 1520N·m
1520kg·m = 1115ft-lb、小さいストレートフィッティングを 4758N·m
4758kg·m = 3543ft-lb にトルク締めする。



5. フィッティングを取り付けたソレノイドバルブを、バルブ取り付けプレートに取り付ける六角ヘッドボルト3本と平ワッシャ3枚を使用する図2。

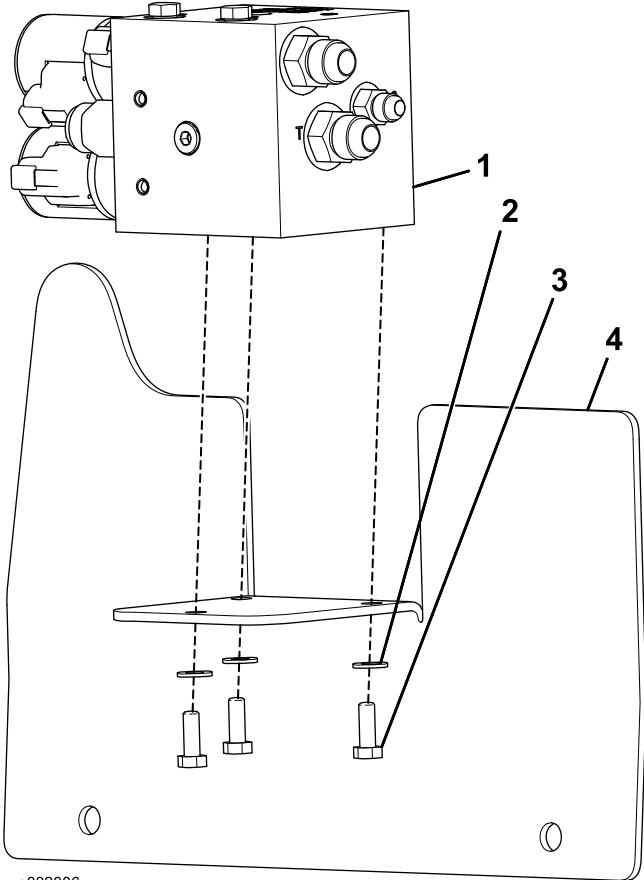
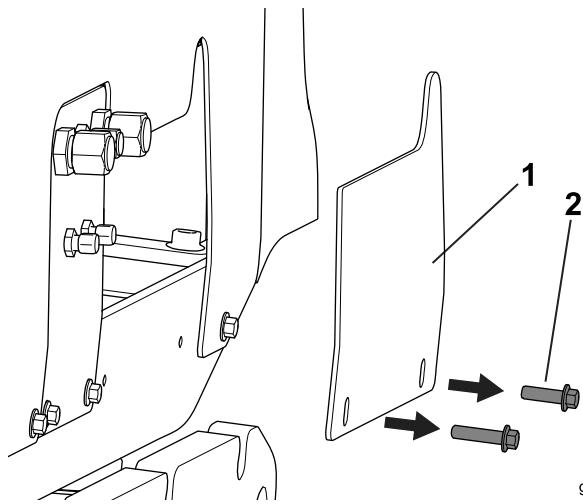


図2

- 1. ソレノイドバルブと、取り付けられたフィッティング
 - 2. 平ワッシャ3枚
 - 3. ボルト3本
 - 4. バルブ取り付けプレート
6. 図3に示すように、機体後部についている既存のカバープレートを外す。



1. カバープレート 2. ボルト2本

7. バルブ取り付けプレートを付いているソレノイドバルブとフィッティングと共に機体後部に取り付けるステップ6で取り外したボルトを使用する。
8. 機体後部にある、キット用の油圧ホースを探し出し、まだ接続されていない端部をまとめているヒモをほどき、端部についているプラグやキャップを外す。
- 注** 各ホースの端部には、接続先を示すラベルがついています。
9. 油圧ホースをソレノイドバルブのフィッティングに図4のように接続する。

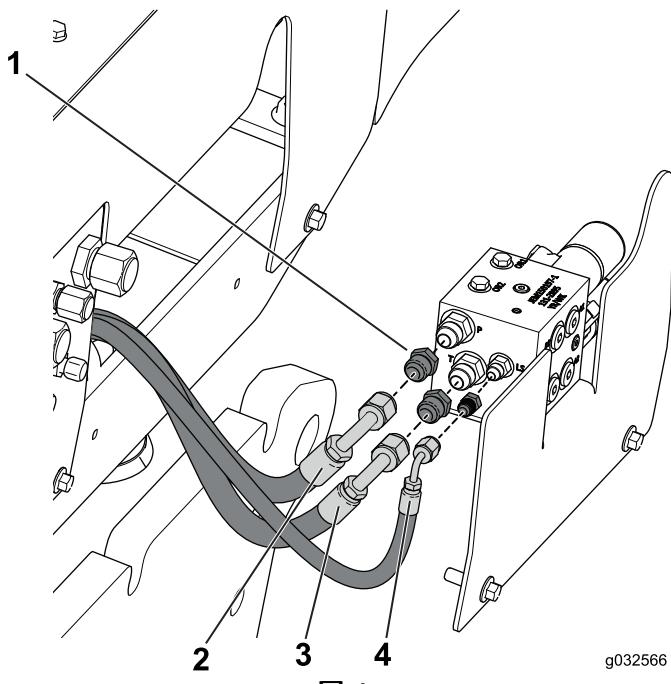


図 4

図をわかりやすくするために、バルブ取り付けプレートは図示していない

1. キャップ3を外す。 3. ホースTポートのフィッティングに接続
2. ホースPポートのフィッティング 4. ホースLSポートのフィッティングに接続

10. 大きいストレートフィッティングについている各ホースのフィッティングを 5872N m $6.073\text{kg.m} = 4353\text{ft-lb}$ 、小さいストレートフィッティングについているホースのフィッティングを 2028N m $2.129\text{kg.m} = 1521\text{ft-lb}$ にトルク締めする。
11. キット用のワイヤハーネスの中からコネクタを探し出し、ヒモをほどいて、図 5に示すようにソレノイドのコネクタに接続する。

注 ワイヤハーネス側の2組のコネクタには、それぞれどちらのソレノイドコネクタに接続するかを示すラベルがついています。

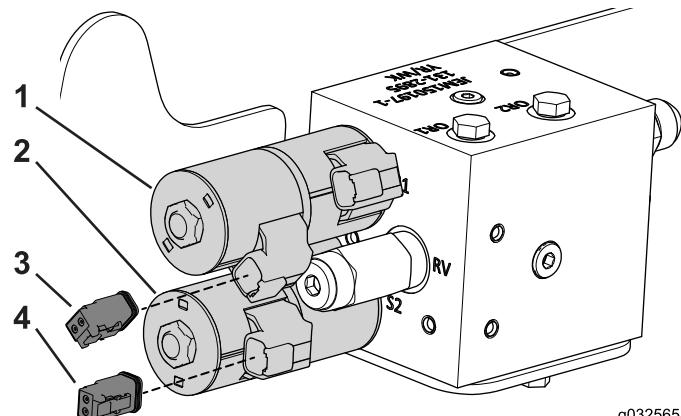


図 5

1. ソレノイドS1
 2. ソレノイドS2
 3. S12のコネクタ用のコネクタハーネス側
 4. S22のコネクタ用のコネクタハーネス側
-
12. エンジンを始動し、ソレノイドバルブとフィッティングの周囲からオイル漏れがないか点検する。



Count on it.